



隼新八郎（南町奉行所内与力）— 郁江（妻 神谷伊十郎の娘）、おとり（女中）

神谷伊十郎（新御番組頭 郁江の父）— 左尾（妻 能勢市兵衛の妹）

鹿之助（息子 勘定方）— 雪江（妻）、波平（若党）

能勢市兵衛頼能（大番組頭）— 藤代（妻）、お志賀の方（娘 大奥老女）

落合清四郎（中川御番衆）— 小夜姫（妻 内藤豊前守信敦の娘）、倉橋（女中）

根岸肥前守鎮衛（南町奉行 安生家の三男）— 亡き妻（桑原平兵衛盛利の娘）

貞春院（叔母 向島住）

お鯉（隼家の元女中→肥前守の女中）、仙之助（兄 淀橋）

高木良右衛門（用人）、お千加（娘）— 刀剣商又右衛門（夫 石町）

宮下覚右衛門（用人）

大竹金吾（用部屋手付同心）

大久保源太（定町廻り同心）、進介（若党）、佐助（若党）

勘兵衛（湯島の元岡っ引）、初（娘）、金太（下ッ引）、熊吉（下ッ引）

藤助（駒込の岡っ引）、お里（藤助の妹 三河屋の内儀）、丑松（子分）

吉五郎（麻布の岡っ引 湯屋）、重蔵（三味線堀の岡っ引）

巳之吉（本町の岡っ引）

菅谷文四郎（本所方）、幸代（姉）

庄兵衛（王子村の名主）、政之助（小作人）、吉衛門（小作人）

木村辰次郎（勘定方御家人）— 富代（妻）

今林久十郎（用人）、お袖（女中）、権八（下男）

昌右衛門（豊島村の庄屋）、与平（小作人 権八の兄）

成瀬平左衛門（旗本）— お茂登（後妻 落合清四郎の姉）

定太郎（先妻の子）、平之助（茂登の子）

中島大蔵（中川船番所 御番衆）

三宅久右衛門（中川船番所 御番衆）、久次郎（弟）

伊十郎（座頭 茶碗屋）

市蔵（尚古堂 森下市之進）— おたか（女房）、六右衛門（番頭）

丑之助（団子屋）、吉右衛門（米屋）

富三（雑穀問屋）、与三松（庭師）、辰之助（与三松の息子）

信次郎（熊野権現の寺男 宮本新次郎）

宮本新左衛門（亡き父）、新一朗（長男）、信次郎（次男）、おいと（妹）

岡村半太夫（旗本） — 磯江（妻）、佐々木彦之進（用人）

扇之助（陰間）、蘭丸（陰間）

大口屋与兵衛（蔵前の札差）、清兵衛（番頭）

将軍家斉、家慶（世子）

水戸中納言齊昭

中野播磨守清茂（御側御用取次）、お美代（養女）

松平主計（中奥番 旗本）、格之助（妾お蓮の子）、お蓮（妾 浄蓮尼）

新庄越前守（旗本 浜町）

上総屋喜左衛門（塗物道具商）、麻江（娘）、忠兵衛（番頭）

惣二郎（麻江の許婚 紙問屋の息子）

正太（船頭）、佐代吉

近江屋治右衛門（本町の呉服商 亡き先代） — お久良（女房）

良太郎（長男） — おまさ（亡き女房）、おきぬ（娘）

忠兵衛（番頭 → お久良の 2 番目の夫）、松之助（手代）、お君（女中）